



様式第3号（第8条関係）

事業者達成状況報告書

令和5年 5月 19日

鳥取県知事 平井 伸治 様

届出者 住所 鳥取市尚徳町117番地
氏名 鳥取赤十字病院
院長 竹内 裕美
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)



鳥取県地球温暖化対策条例第8条第5項（第9条第3項）の規定により次のとおり提出します。

住所（主たる事業所の所在地）	鳥取市尚徳町117									
氏名（名称及び代表者の氏名）	鳥取赤十字病院 院長 竹内 裕美									
主たる業種	83 医療業									
該当する事業者要件	<input checked="" type="checkbox"/> 鳥取県地球温暖化対策条例施行規則第4条第1号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 鳥取県地球温暖化対策条例施行規則第4条第2号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 鳥取県地球温暖化対策条例施行規則第4条第3号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 特定事業者以外の事業者									
計画期間	令和4年 4月 ~ 令和7年 3月									
温室効果ガスの排出量等	排出区分	基準年度（実績） （令和3）年度 （二酸化炭素換算）	目標年度（計画） （令和6）年度 （二酸化炭素換算）	増減率	報告年度（実績） （令和4）年度 （二酸化炭素換算）	増減率				
	排出量（1）	4,517.9 t	4,246.8 t	△ 6.0 %	4,312.2 t	△ 4.6 %				
	実績に対する自己評価	昨年より異例に短い梅雨や、記録的な猛暑があったが、更なる高効率な空調の運用や、照明のLED化、節電の呼びかけを積極的に行い、職員一人、一人が努力した結果、二酸化炭素排出量が低下したと思われる。								
原単位当たりの温室効果ガス排出量等	用途区分	原単位の指標	基準年度（実績）	目標年度（計画）	増減率	報告年度（実績）	増減率			
		二酸化炭素換算 延床面積	0.107 t-CO2/m2	0.100 t-CO2/m2	△ 6.0 %	0.102 t-CO2/m2	△ 4.6 %			
		二酸化炭素換算			%		%			
		二酸化炭素換算			%		%			
実績に対する自己評価	R3年度と比べ、延床面積が変わらず、不安定な気候で異常気象ともいえる状態が続いたR4年度だったが、より高効率な空調運用、照明のLED化と節電の呼びかけを行い、職員一人、一人が削減の為努力した結果より良い結果になったのだと思われる。									
寄与的取組	取組区分	目標年度（計画）			報告年度（実績）					
		実数値		二酸化炭素換算の削減量	実数値		二酸化炭素換算の削減量			
	再生可能エネルギーの利用による電力又は熱の供給	（発電量）	kWh	t	（発電量）	kWh	t			
		（熱供給量）	GJ	t	（熱供給量）	GJ	t			
	再生可能エネルギーの利用による二酸化炭素の排出削減の量等を表すものの購入	（購入量）		t	-	-	t			
	森林保全による二酸化炭素の排出削減の量等を表すものの購入	-	-	t	-	-	t			
	電気、ガスその他のエネルギーの使用の合理化による二酸化炭素の排出削減の量等を表すものの購入	（購入量）		t	（購入量）	GJ	t			
削減量等合計（2）			0 t			t				
差引排出量（1） - （2）	基準年度（実績）	4,517.9 t	目標年度（計画）	4,246.8 t	増減率（計画）	△ 6.0 %	報告年度（実績）	4,312.2 t	増減率（実績）	△ 4.6 %
	省エネルギー推進委員会を中心として、院内のLEDの促進と気候やその時々状態を配慮した上での空調の効率化（時間見直し、管理システム導入等）を図る。そして、引き続き節電の呼びかけをし、職員一人、一人の省エネ意識向上を推進すると共に院内全体の節電に取り組む。									
年度ごとの具体的な取組及び措置の計画	年度	設備、対象、工程等	内容							
	令和4年度	外来棟 照明	外来棟 地階 更衣室一部 LED器具に更新（72本）							
	令和4年度	外来棟 照明	外来棟 4階 LED器具に更新（166本）							
	令和5年度	立体駐車場 照明	立体駐車場 LED器具へ順次更新予定							
地球温暖化対策に資する社会貢献活動										
特記事項										